

The Japan Association of Radiological Technologists
ネットワーク・ノウ

Network Now

2017 No.499

7/1

JART情報
<http://www.jart.jp>

発行所 公益社団法人日本診療放射線技師会
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル31階
TEL. 03-5405-3612 FAX. 03-5405-3613



創立70周年記念式典 挙行される



平成29年6月2日（金）午後2時より、パレスホテル東京において創立70周年記念式典が挙行された。初めに、公益社団法人日本診療放射線技師会の綱領が読み上げられた。主催者を代表し中澤会長よりあいさつがあり、本会の創立に係る70年を振り返った歴史から、今後のチーム医療を考慮した健康の促進などについて話された。続いて、厚生労働副大臣 橋本 岳さまよりご祝辞を頂いた。なお、当日は公務の都合により、厚生労働省医政局医事課 武井貞治さまに代読いただいた。その後、厚生労働大臣表彰が執り行われ、各都道府県（診療）放射線技師会から各1人の推薦と日本診療放射線技師会から10人の推薦があり、被表彰者は57人であった。代表として小林一郎氏に表彰状が手渡され、被表彰者代表謝辞を述べた。祝電披露では、外務大臣 岸田文雄さま、自民党 鴨下一郎さま、公益社団法人日本歯科医師会会長 堀憲郎さまなどからのお祝いの言葉が披露された。

記念講演会では、昭和女子大学 理事長・総長 坂東眞理子先生より「共生社会に求められる人間力」のご講演を頂いた。講演の後、中澤会長より感謝の意を表し、坂東先生に花束および記念品が贈呈された。

厚生労働大臣表彰者への伝達式は江田理事の司会で進められ、総勢57人への伝達が中澤会長より行われた。また記念



写真撮影も行われた。

午後5時より記念祝賀会が、中澤会長のあいさつで幕を開けた。来賓あいさつとして厚生労働副大臣 橋本 岳さま、公益社団法人日本医師会会長 横倉義武さま、公益社団法人日本放射線技術学会 代表理事 小倉明夫さま、一般社団法人日本画像医療システム工業会会長 小松研一さまなどから、お祝いのお言葉を頂いた。鏡開きに引き続き、新開監事による乾杯の音頭で祝賀のムードは最高潮に達した。盛況の祝賀会終盤には佐野副会長より結びのあいさつがあり、祝宴は盛会のうちに閉会となった。



謝辞を述べる小林一郎氏



中澤会長と坂東眞理子先生



橋本厚生労働副大臣の来賓あいさつの様子



鏡開きの様子

診療放射線業務功労者 厚生労働大臣表彰者名簿

都道府県	氏名	都道府県	氏名	都道府県	氏名	都道府県	氏名
1 北海道	本波 秀嗣	16 山梨県	佐野 芳知	31 岡山県	藤田 仁	46 鹿児島県	大久保 光男
2 青森県	工藤 亮裕	17 長野県	中沢 利隆	32 広島県	今田 直幸	47 沖縄県	知花 義政
3 岩手県	市ノ渡 憲市	18 石川県	中田 勉	33 鳥取県	入川 富夫	48 全国	小林 一郎
4 秋田県	藤原 理吉	19 富山県	渋谷 章良	34 島根県	岩崎 一人	49 全国	橋本 薫
5 宮城県	山田 文夫	20 福井県	福島 哲弥	35 山口県	齊藤 右司	50 全国	北川 明宏
6 山形県	酒井 信明	21 静岡県	小池 澄男	36 徳島県	藤本 博之	51 全国	横田 浩
7 福島県	遊佐 烈	22 愛知県	近藤 裕二	37 香川県	加藤 耕二	52 全国	中村 勝
8 新潟県	大滝 廣雄	23 岐阜県	田中 孝二	38 愛媛県	三宅 隆	53 全国	篠原 健一
9 栃木県	小黒 清	24 三重県	山田 隆憲	39 高知県	岡林 正光	54 全国	木村 由美
10 茨城県	高山 賢	25 滋賀県	小川 正	40 福岡県	中村 泰彦	55 全国	安田 鋭介
11 群馬県	町田 利彦	26 京都府	北村 真	41 佐賀県	秋山 龍男	56 全国	廣木 昭則
12 埼玉県	尾形 智幸	27 奈良県	宇都 文昭	42 長崎県	氏原 健吾	57 全国	諸澄 邦彦
13 千葉県	清 美喜夫	28 和歌山県	舟底 敬修	43 大分県	武原 真一		
14 東京都	葛西 一隆	29 大阪府	牧島 展海	44 熊本県	樋口 伊三男		
15 神奈川県	山崎 尚人	30 兵庫県	大川 渡	45 宮崎県	武田 彰次		



第78回 公益社団法人日本診療放射線技師会 定時総会開催される

平成29年6月3日(土)午前11時から午後2時30分まで、日経ホールにおいて第78回公益社団法人日本診療放射線技師会 定時総会が開催された。藤井理事による司会で進行された。

開会の辞を佐野副会長が述べ、続いて中澤会長より会長あいさつとして3つの話があった。1つ目は、統一講習会について、受講者が集まりにくい会場でも、ニーズがあれば幅広く開催していただきたいこと。2つ目は、診療放射線技師学校養成所指定規則について、臨床実習の単位も含めて合計で102単位として、厚生労働省へ提出する予定であること。3つ目は、教育の在り方について、診療放射線技師学校養成所では四年制大学の割合が多い中、今後、修士などの学位の取得が望まれるとのことであった。

表彰では、表彰委員会 山本委員長より、厚生労働大臣表



彰、本会役員らの功労表彰、地区役員らの功労表彰、50年および30年の永年勤続表彰の答申の報告があり、中澤会長より本会役員らの功労表彰者5人に対して授与式が執り行わ

れた。また中澤会長より第32回日本診療放射線技師学術大会での功績がたたえられ、岐阜県診療放射線技師会へ感謝状を贈呈、安田鋭介大会長が代表で授与された。学術奨励賞7人の発表と、日本診療放射線技師会職員永年勤続表彰3人の授与式が執り行われた。

総会運営委員会 松本委員長より本総会の審議結果の報告があり、出席者数170人、委任状出席者数6人および議決権者数9人、合計185人の出席となり本総会は成立した。

総会議長には、中村泰彦代議員（福岡県）および田中宏代議員（埼玉県）が推薦され、満場一致で承認された。中村議長より書記、採決係および会場係の総会職員の任命が行われた。

総会の議事は3つの報告事項ならびに3つの議案であった。報告事項の「平成28年度事業報告について」では、中澤会長より総括として報告があった。「平成28年度決算報告について」では、財務委員会 小田理事より報告があった。「平成28年度監査報告について」では、大光監査法人より独立監査人の監査報告書の説明があり、本会の新開監事より平成28年度監査報告書の説明が述べられた。さらに監査の意見として、入会促進の要請があった。代議員から質疑があり、会長、副会長および担当理事より回答した。

第1号議案の「平成29年度事業計画（案）について」では、中澤会長より説明があり、平成29年度テーマ「国民と共に



チーム医療を推進しよう」の起案があった。第2号議案の「平成29年度予算（案）について」では、小田理事より説明があった。代議員より会員数の分布、各分科会の事業計画、統一講習会の予算案などの質疑があり、それぞれ会長、副会長および担当理事より回答した。第1号議案、第2号議案および平成29年度テーマは賛成多数で可決された。第3号議案の「定款・諸規定改正（案）について」では、熊代副会長から“定款”“役員の報酬等並びに費用に関する規程”“入退会等に関する規程及び会費等納入規程”の改正案の説明があった。第3号議案についても賛成多数で可決された。

最後に、閉会の辞を熊代副会長が述べた。

議事などの詳細な内容は、第78回定時総会議事録（抄）を参照されたい。



平成29年度 第2回理事会開催される

平成29年6月3日（土）午後2時30分より、日経ホールで第2回理事会が開催された。

議題は「諸規定見直し案について」「委員会の組織構成および委員の承認について」「会誌目次案・Network Now台割案について」および「その他」であった。「諸規定見直し案について」では、熊代副会長より表彰規程の改正案が説明され、承認された。「委員会の組織構成および委員の承認について」では、総務委員会 江田理事よりメンバーの変更案や各委員会の位置付け案の説明があり、承認された。「会誌



目次案・Network Now台割案について」では、編集委員会 富田理事および北村理事よりそれぞれ7月号から9月号までの企画案および台割案の説明があり、承認された。またその他では、新入会の承認があった。

報告事項では「第33回函館学術大会の進捗^{しんちよく}について」「平成29年度ワークショップについて」および「中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会について」があった。「第33回函館学術大会の進捗^{しんちよく}について」では、板東理事より説明があっ

た。「平成29年度ワークショップについて」では、総務委員会 江田理事よりワークショップメンバー案、テーマなどの報告があった。「中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会について」では、中澤会長より説明があり、各都道府県医師会が中心となって各都道府県の技師会が連携を取り、進めていくとの報告であった。

詳細な内容は、平成29年度第2回理事会議事録(抄)を参照されたい。

第1回 骨関節撮影分科会セミナー(福岡) 開催される

平成29年5月14日(日)、産業医科大学大講義室において『第1回骨関節撮影分科会セミナー 福岡』が開催された。本セミナーは、撮影法を見直し、解剖・機能・疾患を理解することで、その疾患に適した撮影法と技術、X線計測法を会得することを目的としている。

講義は、肩関節、上肢、股関節、膝関節、足関節・足の5つの部位に分け、各部位でのスペシャリスト5人に講義いただいた。初回のセミナーにもかかわらず受講者129人と、撮影に対する関心の高さがうかがえた。またセミナー開催を日曜日に設定することで、休みの取りづらい施設や県外からの参加も多く見られた。

会場は階段構造となっており、前方には巨大なスクリーンが設置され、受講者が視線を上げることなくスライドを閲覧できる素晴らしい講義室であった。

各講義内容も実際の臨床に沿ったものとなっており、撮影現場での工夫なども交えながら、明日からでもすぐに実践できる技術が講義された。受講者が自分の肩や手足などを動か



し、ポジションを確認しながら聴講している姿が印象的であった。

休憩時間が短くハードなセミナーであったが、最後は骨関節分科会会長、委員から修了証を参加者一人一人に手渡し、無事に終了した。今回のセミナーは若い方の参加が多く、新たな撮影技術や理論が開いていくことを期待する。

(文責：骨関節撮影分科会副会長 飯田讓次)



事務所からのお知らせ

職員の福利厚生・健康増進を図るため、本会事務所は8月14日(月)、15日(火)、16日(水)の3日間、業務を完全にお休み致します。

会員の皆さまにはご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

INFORMATION

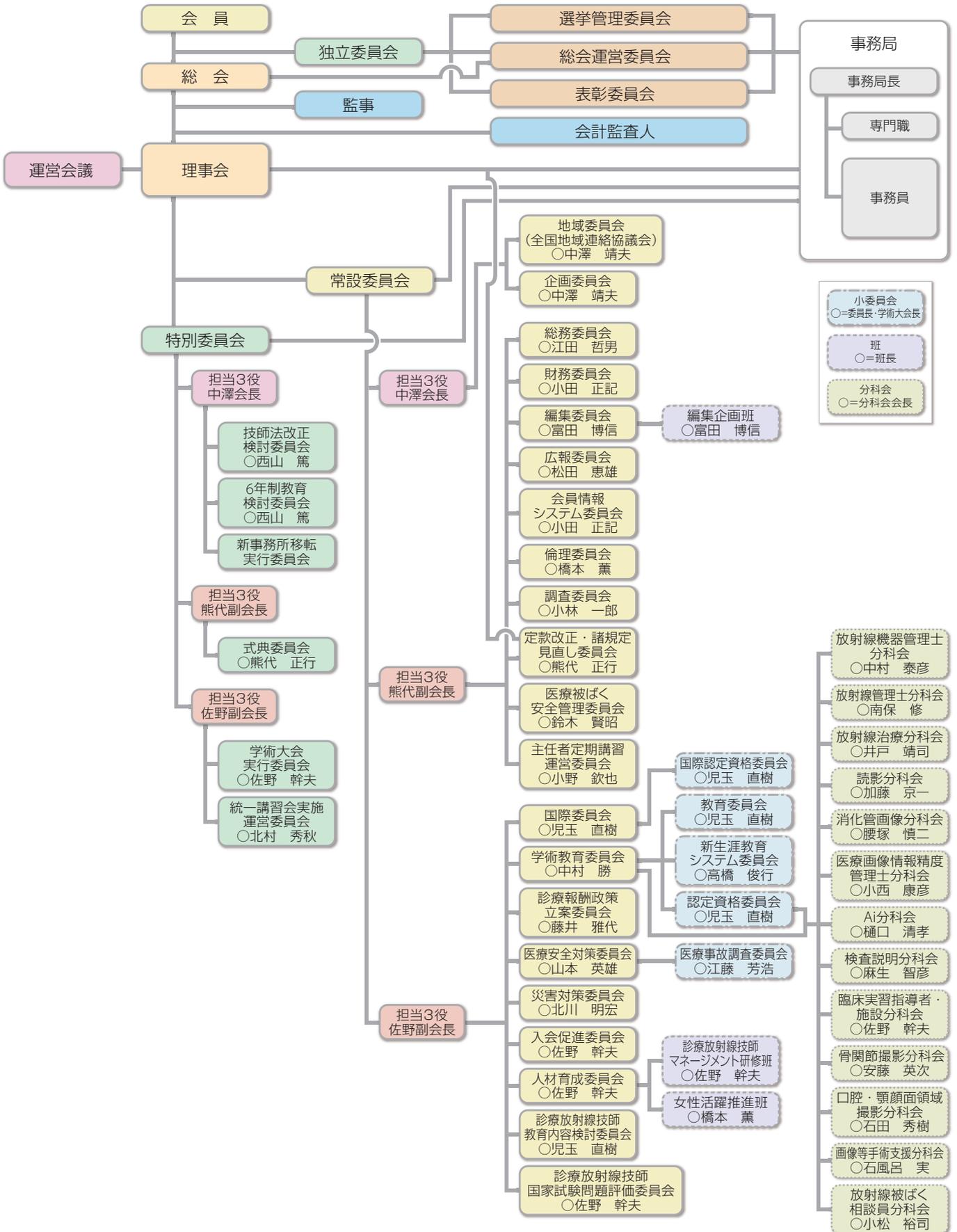
都道府県(診療)放射線技師会会長および事務所一覧

技師会名	会長	郵便番号	住所	電話番号
一般社団法人北海道放射線技師会	板東 道夫	064-0823	札幌市中央区北三条西29-3-2	011-643-2713
公益社団法人青森県診療放射線技師会	船水 憲一	030-0803	青森市安方2-17-15-802 ライオンズマンション新町通	017-763-0931
一般社団法人岩手県診療放射線技師会	永峰 正幸	028-3603	紫波郡矢巾町西徳田5-20-70	019-698-2155
公益社団法人秋田県診療放射線技師会	豊嶋 英仁	010-1106	秋田市太平山谷字中山谷247-32	018-838-3231
公益社団法人宮城県放射線技師会	立花 茂	983-0824	仙台市宮城野区鶴ヶ谷3-4-15	022-388-3777
一般社団法人山形県放射線技師会	児玉 潤一郎	990-9585	山形市飯田西2-2-2 山形大学医学部附属病院 放射線部内	023-635-5118
公益社団法人福島県診療放射線技師会	新里 昌一	960-8157	福島市蓬萊町7-13-5	024-559-1043
一般社団法人新潟県診療放射線技師会	笠原 敏文	950-0822	新潟市東区新岡山2-1-18	025-257-2255
一般社団法人栃木県診療放射線技師会	小黒 清	320-0032	宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館4F 404号室	028-625-7979
公益社団法人茨城県診療放射線技師会	長谷川 光昭	310-0851	水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館5F	029-243-6747
一般社団法人群馬県診療放射線技師会	後閑 隆之	371-0022	前橋市千代田町1-7-4 群馬メディカルセンター本館5F	080-8709-5978
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会	田中 宏	331-0812	さいたま市北区宮原町2-51-39	048-664-2728
一般社団法人千葉県診療放射線技師会	千葉 政昭	260-0843	千葉市中央区末広3-24-9 セザール蘇我102	043-264-9101
公益社団法人東京都診療放射線技師会	篠原 健一	116-0013	荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号室	03-3806-7724
公益社団法人神奈川県放射線技師会	大内 幸敏	231-0033	横浜市中区長者町4-9-8 ストック伊勢佐木一番館501	045-681-7573
一般社団法人山梨県診療放射線技師会	佐野 尚樹	400-0035	甲府市飯田2-19-7	055-235-7553
一般社団法人長野県診療放射線技師会	中沢 利隆	390-0847	松本市笹部1-3-7 GBオフィス102号	0263-87-7778 (事務所電話ボイスワープで会長へ転送)
公益社団法人石川県診療放射線技師会	川嶋 政広	920-0293	河北郡内灘町大学1-1 金沢医科大学病院 中央放射線部内	076-286-3511
公益社団法人富山県診療放射線技師会	西山 幸利	930-0115	富山市茶屋町225-2	0766-21-3930
公益社団法人福井県診療放射線技師会	白崎 伸一郎	918-8223	福井市河水町第14-30 道内装飾ビルC棟西1F	0776-57-0696
公益社団法人静岡県放射線技師会	山本 英雄	420-0064	静岡市葵区本通1-3-5 フェリス本通202	054-251-5954
公益社団法人愛知県診療放射線技師会	近藤 裕二	467-0807	名古屋市瑞穂区駒場町5-12-5 ハイライズ瑞穂2-C	052-851-5571
公益社団法人岐阜県診療放射線技師会	安田 鋭介	500-8384	岐阜市数田南3-5-23 503号	058-272-0082 (TEL・FAX)
一般社団法人三重県診療放射線技師会	山田 隆憲	514-0004	津市栄町3-269 富士屋ビル2F	059-225-1491
公益社団法人滋賀県放射線技師会	松尾 悟	520-8511	大津市長等1-1-35 大津赤十字病院 放射線部内	077-522-4131 (内線2203)
公益社団法人京都府放射線技師会	河本 勲則	604-8472	京都市中京区西ノ京北壱井町88-1 二条プラザ1F	075-802-0082
公益社団法人奈良県放射線技師会	水野 吉将	636-0302	磯城郡田原本町宮古404-7 奈良県健康づくりセンター内	0744-34-1121
一般社団法人和歌山県放射線技師会	川合 久之	640-8558	和歌山市小松原通4-20 日本赤十字社和歌山医療センター 放射線科部内	073-422-4171 (内線1453)
公益社団法人大阪府診療放射線技師会	牧島 展海	543-0018	大阪市天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館5F	06-6765-0301
公益社団法人兵庫県放射線技師会	清水 操	650-0022	神戸市中央区元町通5-2-3-1011	078-351-5172
公益社団法人岡山県診療放射線技師会	大野 誠一郎	700-0867	岡山市北区岡町16-10-201	086-235-1313
公益社団法人広島県診療放射線技師会	今田 直幸	732-0826	広島市南区松川町1-15 ポエム松川303	082-263-7753
一般社団法人鳥取県診療放射線技師会	大久保 誠	680-0845	鳥取市富安2-94-4 鳥取県保健事業団健診センター内	0857-23-4841
一般社団法人島根県診療放射線技師会	山田 正雄	690-0332	松江市鹿島町佐陀本郷133-2	0852-33-7251
一般社団法人山口県診療放射線技師会	山内 秀一	753-0814	山口市吉敷下東3-1-1 山口県総合保健会館3F	083-923-1120
一般社団法人徳島県診療放射線技師会	藤原 良介	770-0855	徳島市新蔵町3-80 徳島県東部保健福祉局 徳島保健所 疾病対策担当	088-602-8907
一般社団法人香川県診療放射線技師会	濱田 裕	760-0080	高松市木太町2367-1	087-862-2626
公益社団法人愛媛県診療放射線技師会	茂木 大志	790-0825	松山市道後樋又8-29 メゾンド・ルー 道後樋又403号	089-989-4941
公益社団法人高知県診療放射線技師会	巴 昭彦	780-0850	高知市丸の内1-7-45 高知市総合あんしんセンター2F	088-872-4585
公益社団法人福岡県診療放射線技師会	中村 泰彦	812-0054	福岡市東区馬出4-10-1 ナースプラザ福岡内	092-631-1184
一般社団法人佐賀県放射線技師会	柿本 信二	840-8571	佐賀市嘉瀬町中原400 地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 放射線部門内	0952-28-1198
一般社団法人長崎県診療放射線技師会	氏原 健吾	854-8501	諫早市永昌東町24-1 諫早総合病院 放射線部内	0957-22-1380
公益社団法人大分県放射線技師会	江藤 芳浩	870-0844	大分市大字古国府1155-1 (株)マイダスコミュニケーション内	097-574-7625
一般社団法人熊本県放射線技師会	西小野 昭人	861-8528	熊本市東区長嶺南2-1-1 日本赤十字社熊本健康管理センター 放射線課内	096-386-1388
一般社団法人宮崎県放射線技師会	竹下 晋司	880-0902	宮崎市大淀3-5-18 南宮崎駅前ビル2F	0985-51-5860 (留守番電話対応)
公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会	太田原 美郎	892-0861	鹿児島市東坂元4-28-11	099-248-0028
一般社団法人沖縄県放射線技師会	長野 篤	901-2104	浦添市当山2-5-11-103	098-942-1375

※ の部分につきましては、昨年度より変更となっています。

(2017.6.19 現在)

公益社団法人日本診療放射線技師会 平成28・29年度 組織図



本会の動き

総務委員会より

総務委員会は、私を含め6人の委員と共に活動を行っています。

総務業務は本会のあらゆる事業に関係していますが、主な業務は3つに分類されます。

- 1) 総会・理事会・運営会議などの主要な会議準備
- 2) 事業計画・事業報告などの準備と監査関係
- 3) 学術大会などの大会式典や役員研修会などの準備企画

この3つの業務を本会事務局と協力しながら活動を行っています。

特に、2)の事業計画・事業報告については、組織全ての事業活動を把握しなければならず、その計画について各委員会との折衝が重要になります。この計画で事業や予算も決定されるため、計画案の作成にはとても気を使います。

3)に掲載している役員研修関係では、夏季にワークショップを開催しています。この研修会は、将来の事業展開を図るための素案となるため、毎年、会長、5役と審議しながら企画準備を行っています。また秋季においては、毎年、鈴鹿医療科学大学構内に建立されている顕彰碑で物故者の入魂式なども行っています。

最近、この委員会に参加して感じることは、JARTという組織が非常に行政や立法府、また医療業界とのパイプが太いということを感じます。一会員では気付くことができなかったことを日々目の当たりにして強く感じる場所です。

そしてもう一つとして、地域の方々とたくさんお知り合いになれることが非常に楽しく感じます。特に全国学術大会では、その地域の実行委員の方々と触れ合いはとても楽しく、大会が終了したとき、共に味わえる達成感はとても爽快です。

現在、総務委員会では会議準備や会議進行の手伝いなどのみならず、委員一人一人が意見を出し合いながら事業を展開しようと動いています。幸い優秀な委員に恵まれているため、本年度は会議回数を増やし、委員からのアイデアをたくさん提出していただき、会運営の向上を図っていきたくと思います。また総務業務は事務局との「絆」が非常に大切となるため、今後は、総務委員会と事務局とのつながりをより一層密にして、円滑な会運営がなされる環境づくりを提供したいと考えています。

最後に、総務委員会業務をいつも支え、ご協力いただいている本会事務局員の皆さま方に、この場をお借りしてお礼申し上げます。（文責：江田哲男）

地域医療構想がもたらすもの



平成27年3月31日に、厚生労働省から地域医療構想策定ガイドラインが示され、全ての都道府県に対し、平成28年度末までに地域医療構想の策定が義務付けられた。

“地域医療構想”とは、簡単に言えば地域の医療体制について、現状の圏域内の病床機能を踏まえ、2025年を見据えた医療体制を整備しようとするものである。

それぞれ都道府県で策定された構想には、重点項目として“医療従事者の確保”が掲げられ、医師・看護師・薬剤師確保についての記載が見られる。診療放射線技師が抜けている、とすねている場合ではない。逆に、診療放射線技師の雇用にマイナス影響があるのではと感じている。

そもそも地域医療構想は、病床機能の偏りを是正することが目的である。そこで全国的にも過剰といわれる“急性期病床”は、高度急性期や回復期への転換を求められている。その多くは高度急性期ではなく、回復期への転換が進められようとしている。このことがわれわれの雇用に影響すると感じる理由である。

職種によって急性期から慢性期に至るまで活躍する場面は多様であるが、診療放射線技師はどうであろうか。どの病床機能の施設においても、多くの仲間が活躍していることはもちろんのことであるが、例えば、急性期から回復期へ病床機能を転換したときに、そこで働くスタッフの雇用はどうなるであろうか。

2025年に向け、病床機能の転換が着々と進められようとしている。いま一度、ご自身が所属する施設の病床機能と地域医療構想を照らし合わせられたい。

診療放射線技師の人員配置基準は、医師・看護師のように具体的な比率として医療法に明記されていない。また診療報酬上の施設基準では放射線治療分野にとどまっている。

今後は高度医療への対応に加え、在宅医療までを見据えた活躍の場を整備すること。ここがまさに職能団体である日本診療放射線技師会が取り組むべき課題であると思う。良質で安全な医療の提供に…未来にわたって国民から必要とされる職業であるために。

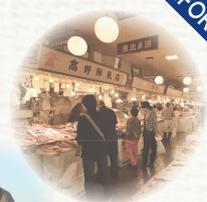
（文責：清水 操）

INFORMATION

最終回 第33回日本診療放射線技師学術大会

函館への道(食・街・人)

函館放射線技師会 会長 真壁武司



函館街歩き

最終回ということで、情緒と歴史を感じる函館の街並みを歩いて散策できるよう、函館のエリア情報をお届けしたいと思います。またエリア間の移動には、のんびりと市電を使うのがお勧めです。

● 朝市・大門地区

JR函館駅の西側には、旬の味覚が楽しめる“函館朝市”のにぎわいが皆さんを待っています。「函館朝市ひろば」は2014年にリニューアルし、生産者が持ち寄った野菜や果物が販売されている産直市と海産物の物産街、フードコートから成り立っています。

また駅前には、古くからの繁華街・大門地区があり、個性豊かな飲食店が集まる屋台村「大門横丁」があります。朝は朝市、夜は大門といった感じで食を楽しむエリアです。

● ベイエリア・赤レンガ倉庫群

北海道の玄関口として栄えた港町の華やかな雰囲気が残るのがベイエリアです。「金森赤レンガ倉庫」や「はこだて明治館」など、赤レンガの建物を活用したショップやレストランが多数あります。これまでに紹介したスイーツや、ベイエリアにある「ラッキーピエロ」で函館ならではのハンバーガーを楽しむこともできます。

● 元町・函館山

函館山の麓に立ち並ぶ教会や洋館、坂が織りなす異国情緒あふれる街並みが魅力的です。昼はゆっくりと散策しながら建物を見て歩きたいです。また第6回にご紹介した洋食店も多数あります。そして函館に来たからには、やはり函館山山頂からの“100万ドルの夜景”を楽しんでいただきたいと思います。

● 五稜郭公園

幕末前後の歴史の波に翻弄された西洋式要塞「五稜郭」と「箱館奉行所」があります。「五稜郭タワー」からは、その姿が一望できます。また桜の名所として「五稜郭公園」は、市民の憩いの場所でもありますが、時間が許されるのであれば、ぜひ散策してほしい場所の一つです。

● 湯の川温泉

“函館の奥座敷”としてにぎわってきた街。温泉と料理が楽しめる宿が多数あり、目の前に広がる津軽海峡とイカ漁の季節に見ることができる漁火も魅力です。今回の学会会場にも近く、温泉も楽しんでいただきたいと思います。「平成館海洋亭」は日帰り入浴があり、湯の川で最初に掘削され、五稜郭戦争で活躍した土方歳三も入浴したとされる“幻の赤湯”と呼ばれる、土色が特徴的な屋上露天風呂があります。また市電を眺めながら無料で足湯を楽しむスポットもあり、函館の風情を感じてください。

以上、簡単ですが全10回シリーズで函館について紹介してきました。これまで北海道で行われる学会といえば札幌と思いますが、函館も十分魅力がある街です。ぜひ、この機会に函館に訪れていただき皆さんと交流を深めたいと思います。

北海道放射線技師会が一丸となって準備を進めております。学会参加のほど、よろしくお願ひ致します。



第33回



日本診療放射線技師 学術大会

The 33rd Japan Conference of
Radiological Technologists (JCRT)第24回東アジア学術交流大会 The 24th East Asia Conference of
Radiological Technologists (EACRT)

国民と共にチーム医療を推進しよう

Let's promote team medical care with the nation

未来への開港 — 技の継承と飛躍 —

Open a Port to the Future: The Succession and Progress of Techniques

**会期** 2017年9月22日(金)~24日(日) September 22nd (Fri)-24th (Sun), 2017**会場** 函館市民会館・函館アリーナ Hakodate civic hall / Hakodate arena**会長** 中澤 靖夫 (公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長)
Yasuo Nakazawa (The Japan Association of Radiological Technologists)**主催** 公益社団法人 日本診療放射線技師会
The Japan Association of Radiological Technologists**大会長** 板東 道夫 (一般社団法人 北海道放射線技師会 会長)
Michio Bando (The Hokkaido Association of Radiological Technologists)**共催** 一般社団法人 北海道放射線技師会
The Hokkaido Association of Radiological Technologists**運営事務局** 株式会社コンベンションワークス 〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目1-17 TEL:011-827-7799 FAX:011-827-7769 E-mail:jcrt33@c-work.co.jp
Convention Works Corporation 1-17, 3-chome, Kikusui 9-jo, Shiroishi-ku, Sapporo, 003-0809 E-mail:jcrt33@c-work.co.jp<http://c-work.co.jp/jcrt33/>

INFORMATION

診療放射線技師のための フレッシューズセミナーのお知らせ

プログラムは、エチケットマナー・医療安全・感染対策・気管支解剖・胸部撮影基礎(都道府県により違いあり)など、現場ですぐに役立つ知識です。会員・非会員を問いません。

日程と会場については変更される可能性がありますので、詳細は、都道府県技師会までお問い合わせください。

■フレッシューズセミナー開催予定:

山梨	7月15日(土)	山梨大学医学部附属病院放射線部2階	三重	7月22日(土)	鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス B講義棟1階 3513教室
佐賀	7月22日(土)	JCHO佐賀中部病院(予定)	長野	7月22日(土)~23日(日)	スカイランドきよみず
石川	7月23日(日)	石川県済生会金沢病院 2階 討議室	滋賀	7月23日(日)	草津総合病院9階 あおばなホール
島根	7月29日(土)	島根県立中央病院	香川	8月 5日(土)	瓦町FLAG8階 IKODE瓦町
愛媛	8月26日(土)	愛媛大学医学部 本館 基礎第二講義室	神奈川	8月27日(日)	会場(調整中)
広島	8月27日(日)	JR広島病院 3階 大会議室			

INFORMATION

7月・8月の講習会などスケジュールのご案内

■業務拡大に伴う統一講習会:

千葉	7月22日(土)~23日(日)	福岡	7月22日(土)~23日(日)
北海道	7月29日(土)~30日(日)	宮城	7月29日(土)~30日(日)
神奈川	7月29日(土)~30日(日)	兵庫	7月29日(土)~30日(日)
鳥取	7月29日(土)~30日(日)	福島	8月 5日(土)~ 6日(日)
山口	8月 5日(土)~ 6日(日)	佐賀	8月 5日(土)~ 6日(日)
宮崎	8月 5日(土)~ 6日(日)	新潟	8月19日(土)~20日(日)
岐阜	8月19日(土)~20日(日)	長崎	8月19日(土)~20日(日)
鹿児島	8月20日(日)・27日(日)	愛知	8月26日(土)~27日(日)

- 基礎技術講習(画像等手術支援): 宮城 7月23日(日)
- 基礎技術講習(一般撮影): 三重 7月23日(日) 愛媛 7月23日(日)
- 死亡時画像診断(Ai)研修会: 東京 8月 5日(土)~ 6日(日)
- 超音波実技講習会「腹部領域」: 東京 8月19日(土)
- 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会 公開合同セミナー: 神奈川 8月20日(日)
- 国際認定試験: 東京 8月27日(日)
- 認定資格試験: 東京 8月27日(日) 大阪 8月27日(日)
- 被ばく線量適正化講習会: 東京 7月29日(土)
- 放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会: 京都 7月30日(日)

INFORMATION

本会への入会手続きについて(お知らせ)

ホームページからでも、書類でも・・・本会への入会は、次のいずれかの方法によりお手続きいただけます。

- 1 本会ホームページ (<http://www.jart.jp>) から“新規入会はこちらから”をクリック
- 2 書類のご提出

書類のご提出によるお手続きの場合は「申込書」を本会事務局までご請求ください。
TEL : 03-5405-3612 E-mail : info@jart.or.jp



ぜひ周りの非会員の方に、お知らせください。

事務所
案内

執務時間: 月曜日から金曜日の午前9時30分より午後5時30分まで。
ただし、土曜、日曜、休日、祝日、創立記念日(7月13日)および年末年始(12月29日~1月3日)は
執務致しません。